

教育優秀賞／プラクティス優秀賞

2023年度前期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞者の決定について

2023年度前期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞科目、受賞者が下記のとおり決定しました。

■受賞科目と受賞者

		受賞科目	受賞者
教育優秀賞	履修者 30 名以上	教養基礎セミナー1	江口 建 教授
	履修者 30 名未満	英語読解演習	神谷 格 教授
プラクティス優秀賞		創造性開発実習1 (電気自動車)	藤崎 敬介 教授 村瀬 健一 指導員



(左から、藤崎教授、江口教授、保立学長、神谷教授)



(左から、藤崎教授、村瀬指導員(トヨタ自動車株式会社)、保立学長)

教育優秀賞受賞者の感想

■「教育優秀賞」(履修者数 30 名以上)

授業科目:教養基礎セミナー1

栄誉に与り、幸甚に存じます。本科目は、入学したばかりの一年生が最初に受講する「初年次教育科目」のうちの一つです。大学での学び方や生活習慣の整え方、人間関係の作法、大学生としての志など、学修を進めるうえで早期に知っておきたいこと(アカデミック／ソーシャル・スキルズ)を集中的に学びます。

講ずるにあたっては、科目の存在理由(なぜこの科目が開講されているのか)や教養教育の意義(なぜ工学部の学生に教養が必要なのか)をできるだけ丁寧に説明するよう心がけました。とはいえ、半期の授業だけでは、なかなか身につかぬことも承知しており、一つの科目の中だけで陶冶することの限界も痛感しています。引き続き、他の科目とも連携しながら、右顧左眄せず己の教育的信念に従って、学生の学びに資する授業を展開できるよう精進致す所存です。(江口教授)

■「教育優秀賞」(履修者数 30 名未満)

授業科目:英語読解演習

今年度賞を頂けたのは全くの偶然で、少ない受講生がたまたま推薦してくれたものと感謝するのみです。

この科目は、皆さんに英語である程度アカデミック、または常識的な内容を読む訓練をさせたいと思い、自ら手を挙げ2018年度から開講しました。例年、あまり学生諸君からフィードバックがないので、この目的が達せられているかどうかは分かりませんが、社会に出てから問われる英語力はこうしたものだ、自らの経験より感じており、少しでもそれが伝達できればと思って続けています。

そしてその英語力の前提は国語力です。小職自身さほどの国語力はないので偉そうに言えませんが、英文和訳は実は国語力と常識力がものを言います。この演習で、少しでもそういう力をつけるきっかけを得て貰えれば担当教員としてこの上ない喜びです。(神谷教授)

プラクティス優秀賞受賞者の感想

■授業科目:創造性開発実習1(電気自動車)

この度は「創造性開発実習1:電気自動車」にて栄えある賞:プラクティス優秀賞を受賞させていただき、ありがとうございます。大変名誉なことと思いがたく思っております。

本実習は、学生の自主性を尊重してテーマのみを与え、限られた予算・人員で実現できる目標、実現方法、日程を自ら考え実行することを目指しております。

当初は学生の豊かな発想のもと、奇想天外なものや奇抜なアイデアなど出てきますが、制約条件のもと実現性を重視して学生と話しながら徐々に現実的なものに収束していっています。理想と現実のハザマで得られた達成感は、各自の大きな財産になるものと思っています。

引き続きご配慮の程よろしくお願い申し上げます。(藤崎教授)